LG全自動洗濯機（家庭用）

取扱説明書

品番：WM-S48T
WF-B50SW
WM-C48SW
WF-C50SW

この度はLG Electronics Japan（株）全自動洗濯機をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございました。
ご使用になる前に『取扱い説明書』をご熟読下さい。
お読みになった後は保証書と共に大切に保管して下さい。
保証書は必ず『お買い上げ日・販売店』など記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

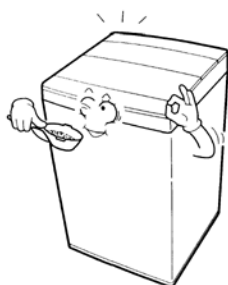
● この洗濯機は一般家庭用に製造された製品です。
業務用店舗、事務所等でご使用された場合での故障は保証期間中でも有償修理になります。

190mm ×260mm 3828EN3819P

製品の特長

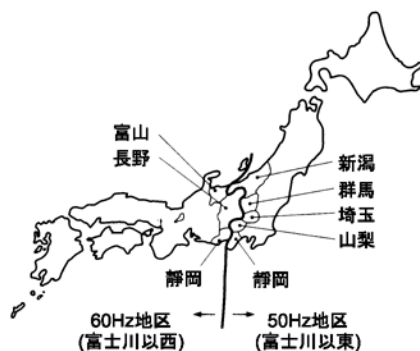
全自動4コース

（標準、スピーディ、ドライ、ナチュラル送風）

- 洗濯物の量、種類、汚れ具合によって最適な洗濯コースを選択することができます。

水位、洗剤使用量の自動表示

- 洗濯物の量を感知して、水位と洗剤使用量を表示します。

電源周波数(50/60Hz)の共用

- 電源周波数（東日本50Hz、西日本60Hz）の異なる地域でもご使用になれます。

浸透
少ない水で洗剤濃度を高め、汚れを浮かせます。

洗浄
水を追加して汚れをはがします。

分解
いつもの水量でやさしくしっかり洗います。

3ステップ

- 三段階の異なる水位で洗濯します。洗剤の力を最大限に発揮し、前処理も不必要なくらい、頑固な汚れもきれいに洗濯します。

目　次

ご使用の前に
いろいろなお洗濯方法
上手な使い方
設置及びお手入れ
その他

安全上のご注意

- ご使用前にこの『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、ご使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』、『注意』の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

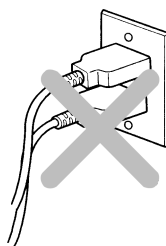
絵表示の例

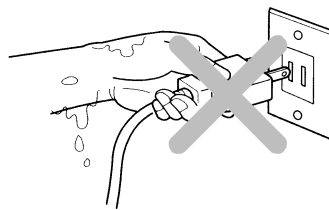
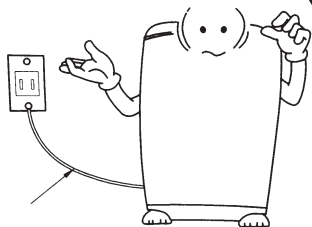
	△ 記号は、注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図の中や近くに文章や絵で示します。 〔左図の場合は『感電注意』を示します。〕
	⃠ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図の中や近くに文章や絵で示します。 〔左図の場合は『分解禁止』を示します。〕
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、図の中や近くに文章や絵で示します。 〔左図の場合は『差し込みプラグをコンセントから抜け』を示します。

⚠警告

● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火・故障の原因、異常動作してけがをすることがあります。

● 修理はお買い上げの販売店又はお近くのLGカスタマーセンターまでご連絡ください。

● 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

● 脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。

● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やけがをすることがあります。

● アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。故障や漏電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。
（工事費は、有料です。）

● 浴室や雨風にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電や漏電による火災の恐れがあります。

安全上のご注意

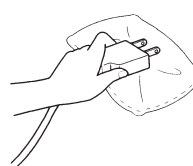
⚠警告

●お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

●脱水槽が安全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

●洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。爆発や火災の恐れがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせないでください。また、洗濯機の近くに物を置くなどしないでください。洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふいてください。
火災の原因になります。

脱水槽による事故未然防止のためのお願い

脱水槽が停止する前に、洗濯物を取り出そうとして、衣類が指にからまり、切断する事故が発生しております。このような事故を防ぐために、(社)日本電機工業会では次のようなお願いをしております。

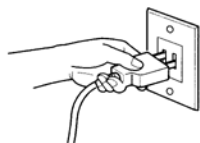
■ 脱水槽が完全に止まるまでは、槽の中の洗濯物には絶対に手を触れないでください。ゆっくりした回転でも洗濯物が手に巻きついて、けがをするおそれがあります。

■ 脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、故障の恐れがありますので、速やかにご購入の販売店か、下記問い合わせ先までご相談ください。

お問い合わせ窓口

カスタマーセンター
フリーダイヤル: 0120-813-023(携帯電話からのお問い合わせは03-5675-7323)
受　付　時　間: 月曜〜金曜　午前10時〜午後6時
土曜　午前10時〜午後12時
(日曜、祝日はお休みです)

⚠注 意

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やけがをすることがあります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しないでください。プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

●運転中は洗濯機の下に手足などを入れないでください。回転部があり、けがをする恐れがあります。

●洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしないでください。変形・破損によりけがをする恐れがあります。

●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

●洗濯機の上に磁石・充電台などを置かないでください。電動ハブラシ等の充電台を近づけると誤動作の原因になります。

●防水性のシートや衣類は洗い・すすぎ・脱水をしないでください。洗濯物が傷んだり、飛び出したり、異常な振動でけがをする恐れがあります。（自転車・バイク・自動車等のカバー、雨ガッパ、オムツカバー、スキーウエア、サウナスーツ、ウエットスーツ、ウィンドパーカー等）

使用上のご注意

⚠注 意

鋭利な物でボタンを押さない

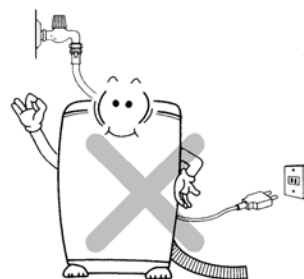
● 破損、故障の原因になります。

火気を近づけない

ストーブ、たばこなど。

● 変形や火災の原因になります。

後始末を忘れずに

1. 水栓を閉じる。
2. 電源プラグをコンセントから抜く。（長期間使用しないとき）

● 万一の水漏れや火災を防ぐためです。

お洗濯前は、必ず蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。

● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。

● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

交流100V
（ヘルツフリー）

高水位で多量の洗濯物を洗濯する場合など、水滴が下に落ちる場合があります。防水パンのご使用をおすすめします。

各部名称

吸気窓
外ぶた

予約洗濯専用
粉末合成洗剤
投入ケース（ ）

洗濯・脱水槽

ソフト仕上剤注入口
27 参照（ ）

漂白剤注入口
27 参照（ ）

機能操作部
10 参照

パルセーター

● 洗濯物の量に比べ水位が高い場合、布がらみが発生しやすくなりますので適切な水量に合わせてお洗濯を行って下さい。

給水ホース
28 参照

電源コード
プラグ

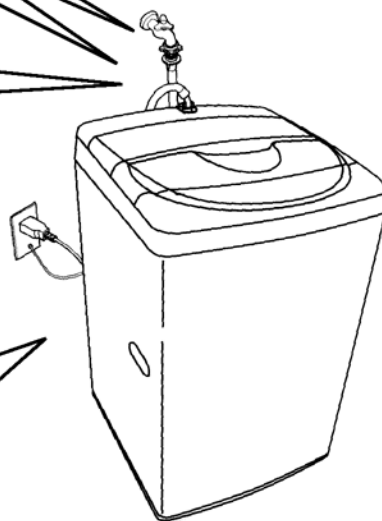
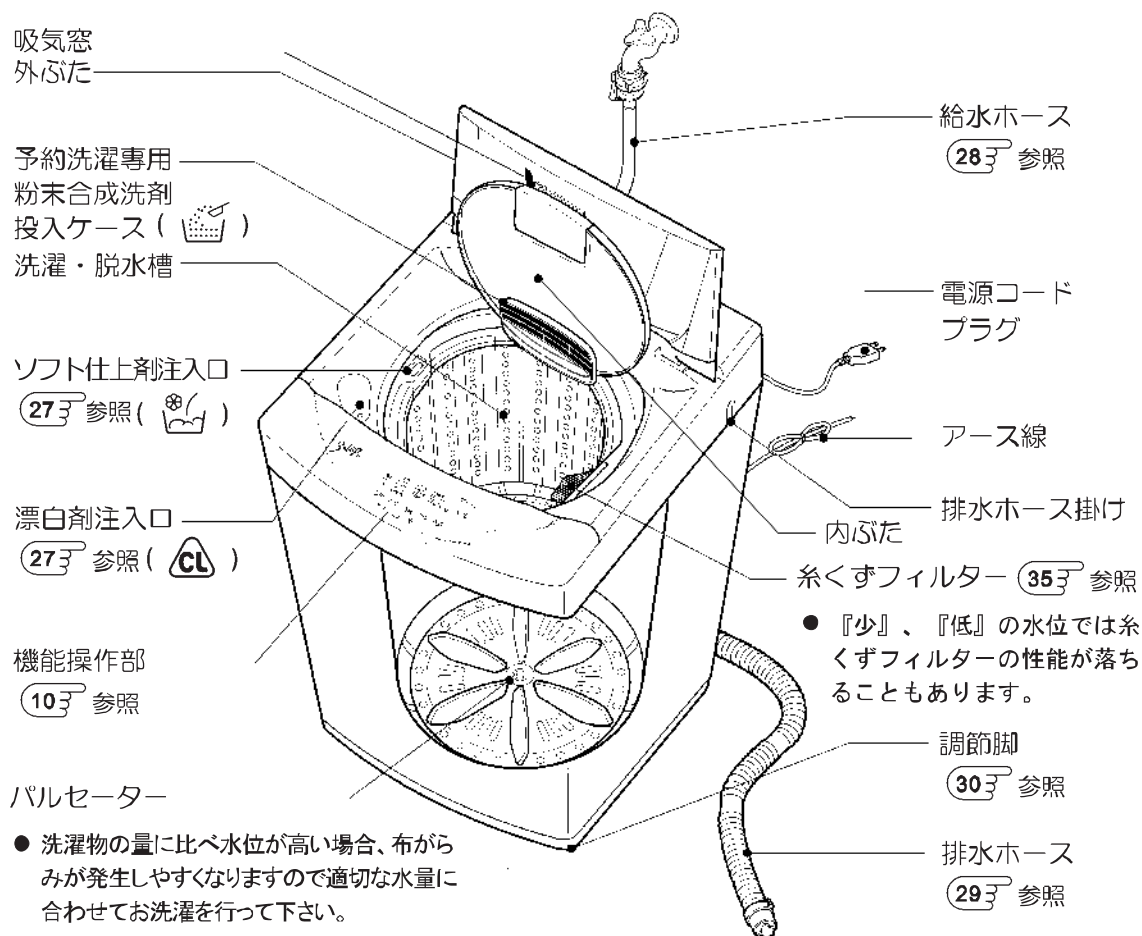
アース線

排水ホース掛け

内ぶた

糸くずフィルター 35 参照

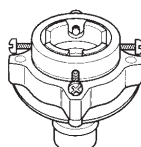
● 『少』、『低』の水位では糸くずフィルターの性能が落ちることもあります。

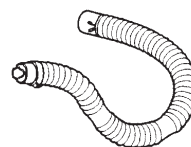
調節脚
30 参照

排水ホース
29 参照

■付属品

給水ホース(1本)
長さ1.0m

据え付け方
28 参照

連結器(1個)

据え付け方
32 参照

排水ホース(1本)

据え付け方
29 参照

［注意事項］

◎ 市販のバスポンプをご利用する際の注意点

本製品にはオーバーフロー（水漏れ）停止機能が付いておりません。
洗濯槽に入る水量が多くても自動的に停止されませんので、ご注意下さい。
バスポンプをご利用されているときは、その場から離れないようにして下さい。

190mm ×260mm 3828EN3819P

各ボタンの機能

各機能を変更したい時は『一時停止』の状態でお望みの機能に変更してください。
洗濯機が運転中は選択ボタンが作動しません。

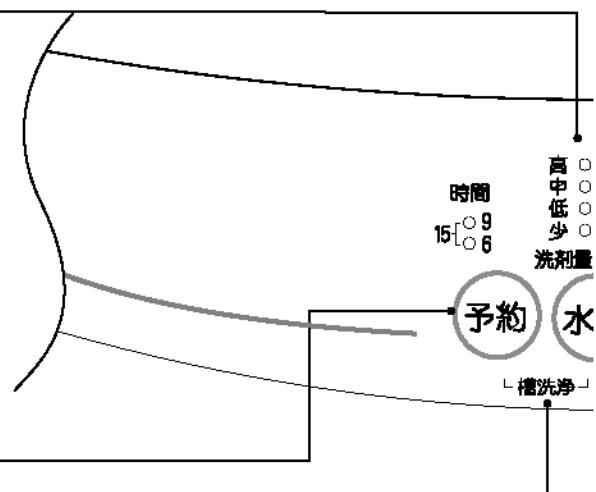
洗剤使用量表示 13ㇱ 26ㇱ 参照

● 洗濯物を入れると洗濯物の量に従い適切な洗剤使用量を表示します。
● 表示は濃縮洗剤入れ基準です。
● 一般合成洗剤は表示量の約２倍の量を入れてください。

つけ洗い、洗濯、すすぎ、脱水を手動で選択したい時 24ㇱ 参照

● 手動で選択したい時にご使用ください。
● ボタンを押すとお望みの行程のランプが点灯します。
● ボタンを押すごとに『洗い+すすぎ+脱水⇒脱水⇒すすぎ+脱水⇒すすぎ⇒洗い+すすぎ⇒洗い⇒つけ洗い+洗い+すすぎ+脱水⇒つけ洗い＋洗い+すすぎ⇒つけ洗い+洗い』を反復します。
● つけ洗いは手動で選択できます。

槽洗浄をしたい時 15ㇱ 参照

● 『予約』と『水位』ボタンを同時に押すと自動的に『高』水位を表示します。
● 塩素系漂白剤を入れてください（約300ml）、『スタート/一時停止』ボタンを押して洗濯を始めます。
● この操作で洗濯物を洗わないでください。酸素系漂白剤は使用しないでください。

予約洗濯をしたい時 22ㇱ 参照

● 予約をしたり予約時間を設定する時にご使用ください。
● 予約時間は6時間と9時間と15時間の3種類です。
● 『ドライ』 コースでは予約ができません。

水位を調節したい時 26ㇱ 参照

● ボタンを押すにつれ『中⇒高⇒少⇒低』を反復します。
● 『標準』、『スピーディ』コースでは洗濯物の量に従い自動的に水位を表示します。
● ドライコースでは『中』水位を自動的に選択します。
● すすぎまたは、すすぎと脱水では自動的に『中』水位を表示します。
● 洗濯物の量を自動感知して設定された水位が高かったり、低い時にはボタンを押して変更してください。

■洗濯コースを選択したい時

● 洗濯コースを選択したい時に使います。
● ボタンを押すとコース名が点灯します。

14 参照

■電源ボタン

● 洗濯終了すると自動的に切れます。
● スタートせず放置していると10分後に切れます。
● 電源ボタンを『切』にすると電源が切れます。

■ミュート

● もしブザー音を消したい場合は、水位ボタンと行程ボタンを同時に押してください。
● またブザー音を鳴らしたい時は、再度水位ボタンと行程ボタンを同時に押してください。

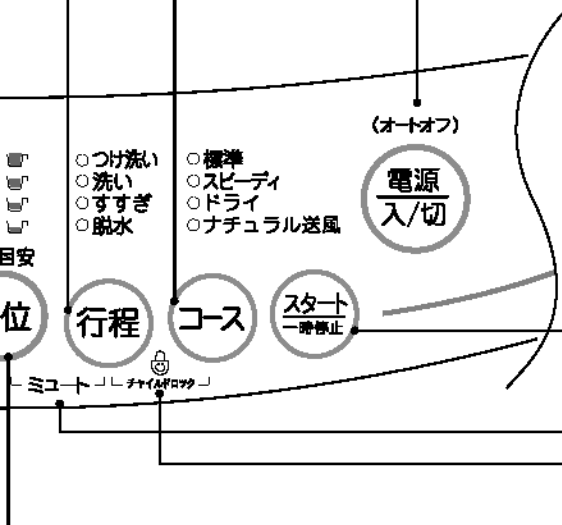
ご使用の前に

■スタート/一時停止をする時

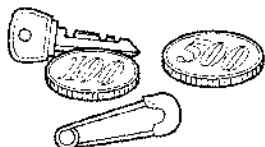
● 洗濯機を運転させる時、または一時停止にしたい時に使います。
● ボタンを押すにつれ『運転と一時停止』を反復します。
● 『一時停止』状態で10分たつと電源が自動的に切れます。

■チャイルドロックを設定したい時

● チャイルドロックとは
洗濯機が運転中幼児や子供が誤って各ボタンを操作するのを防止する機能です。
● チャイルドロックの設定『スタート/一時停止』ボタンを押し、洗濯機が運転し始めてから『行程』と『コース』ボタンを同時に押せばチャイルドロックになります。（チャイルドロックを設定すると全てのボタンが選択できません）
● チャイルドロックの取り消し『行程』と『コース』ボタンを同時に押せばチャイルドロックが取り消されます。
● チャイルドロックの表示は、『コース』のランプのうち、選択したランプ以外のものが点滅します。

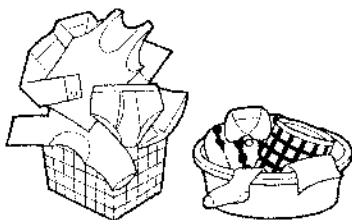
190mm ×260mm　3828EN3819P

洗濯前の準備

■洗濯物のお手入れ

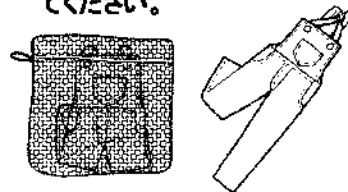
● ポケットに所持品が入っていないか確かめてください。（入っていると洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。）

● ほこりやどろがついた服は前もってはたき落してください。

● 水洗いが可能な衣類かどうか確めてください。

● しみの部分は必ず洗濯前に落してください。

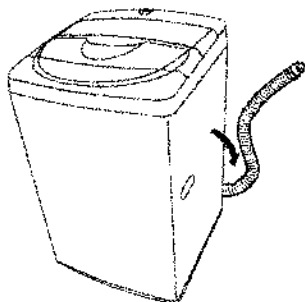
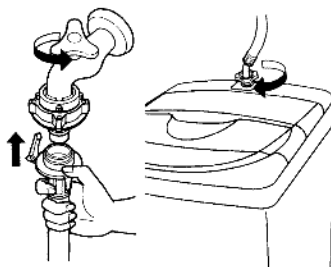
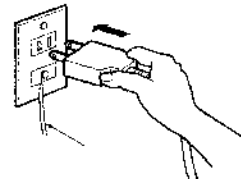
● 色物の服と白い服を分けて洗濯してください。

● サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮くことがありますので少しずつ洗濯してください。

● 洗濯物が上に浮くと傷む恐れがあります。

● 長いひもが付いた服や長めの衣類を洗濯すると布がらみが多くなります。ひもをむすんだり、洗濯ネットを使ってください。

● 洗濯ネットを使う時、洗剤を溶かして入れると洗剤の溶け残りができません。

● 洗濯ネットは別途、販売店で購入してください。

■洗濯の準備

1 排水ホースをおろしてください。

2 給水ホースをつないで蛇口を開けてください。

3 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

⚠ 警告　お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

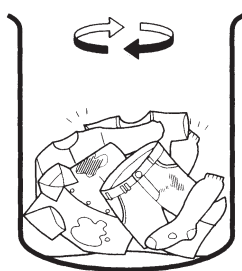
感電やけがをすることがあります。

洗濯物の量感知と洗剤量（目安）水位表示

運転開始から洗剤量目安表示までの動き

1 洗濯物を入れ『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

- **硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。**

2 水なしで約４秒間パルセーターが左右に回転して洗濯物の量を感知します。

- **洗濯槽に水が入っていたリ濡れた洗濯物を入れた場合水位が変わることがあります。**
- **サイズが大きく軽い洗濯物は水位を調節してください。**

3 洗剤使用量と水位を表示します。

- **表示に合わせて洗剤を投入します。**

洗剤使用量表示による洗剤の入れ方

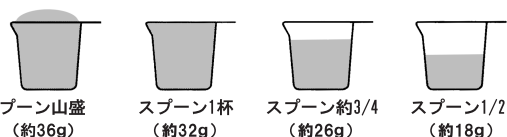
洗剤カップマークは、濃縮粉末洗剤の箱に入っている計量スプーンの投入量を表しています。

- **洗剤量の目安は、スプーン１杯で使用水量40Ｌ（リットル）に対して洗剤量30ｇ基準にしています。**
- **カップマークの表示に従つて、洗剤を入れてください。**
- **その他の洗剤の場合は、****26****参照をご覧ください。**

スプーン山盛（約36g）

スプーン1杯（約32g）

スプーン約3/4（約26g）

スプーン1/2（約18g）

（洗剤メーカーの表示例）

（例）『高』水位の場合
洗剤量の目安表示

計量スプーンの量
（約32ｇ）

スプーン１杯（約32ｇ）を入れてください。

計量スプーンの大きさが、洗剤メーカーや銘柄によって異なるものがあります。
計量スプーン１杯が約32ｇ以外の場合は製品の水量表示に合わせて洗剤を計量し、ご使用ください。

標準/スピーディ/槽洗浄コース

一回の操作で洗濯機が自動的に全行程を行います。

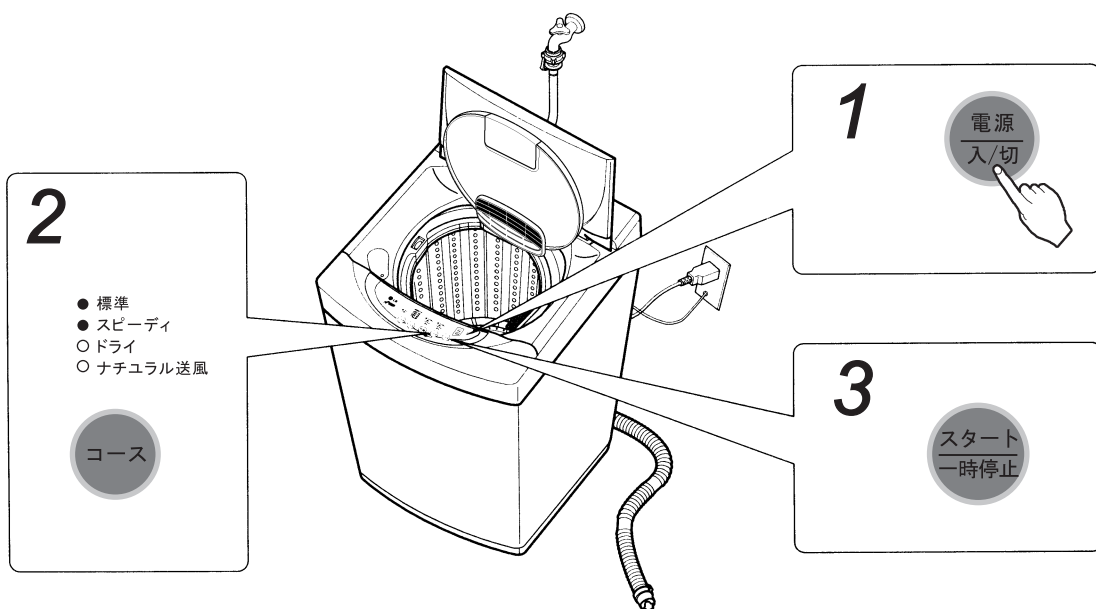
1 電源ボタンを押してください。

2 コースを選んでください。

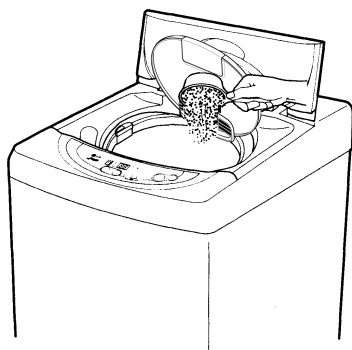
● 標準
● スピーディ
○ ドライ
○ ナチユラル送風

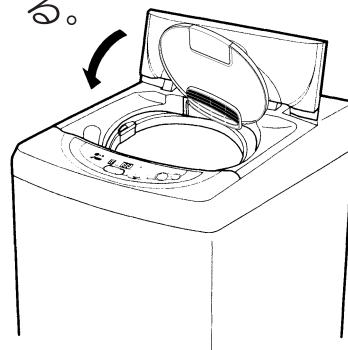
● 標準、スピーディコースのうちお望みのコースを選んでください。

3 洗濯物を入れてください。

● ボタン、ファスナー、アクセサリーなどがついている洗濯物はれらによって洗濯物を傷めるこがありますので裏返しにしたり洗濯ネットに入れて洗濯してくさい。
● 洗濯ネットは別途、販売店で購入してください。

4 スタート/一時停止ボタンを押してください。

● 洗濯物の量を感知して洗剤使用量を表示して給水が行われます。

5 洗剤を入れてください。

● 洗剤使用量を見て洗剤を入れてください。
● 予約洗濯の時には、粉末合成洗剤投入ケースに入れてください。

6 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める。

● 外ぶたが開いていると脱水が行われずブザーが鳴ります。
● 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。
● ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。水もれを防止するためです。

『標準』コースとは

● 洗濯物の量、種類などを感知して、最適な水流を自動的に決めて洗濯を行います。

『スピーディ』コースとは

● 軽い汚れで手早く洗いたい場合に適します。洗濯時間が節約されて経済的です。
● 洗濯後、脱水途中に一時停止した後、再び脱水をします。(ソフト仕上剤自動投入のための『動作』です。)

槽洗浄コース

● 槽洗浄コースを取り消したい時は、水位と予約ボタンを同時に押します。
● 冬場など水温が低い場合は、温水(30℃前後)を使用することをおすすめします。
● 運転が終了するまでに、つけおき洗い(2時間)～すすぎ～脱水まで3時間程度かかります。
● このコースは洗濯･脱水槽を洗浄するコースのため、洗濯物を入れないでください。
● 汚れた水質によりドラム(洗濯･脱水槽)に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。
● また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。
● 1ケ月に1回程度槽洗浄を行ってください。
● 運転前糸くずフィルターのごみを取り除いてください。

ドライコース

1 電源ボタンを押してください。

2 コースを選んでください。

● 標準
● スピーディ
○ドライ
○ ナチユラル送風

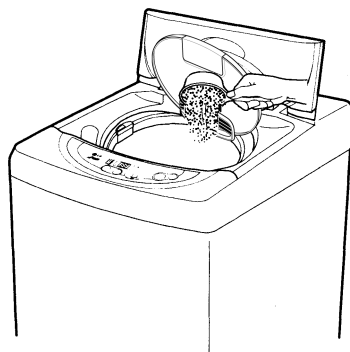
● 水位は『中』に自動的に選択され、洗剤使用量を表示します。

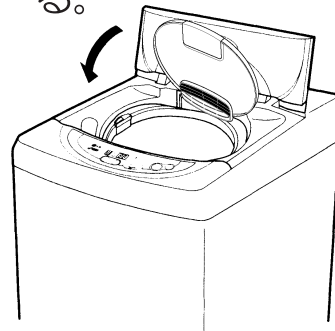
3 洗濯物を入れてください。

- 水の高さは洗濯物が傷まないように『中』水位以上になります。（洗濯物を傷めることがありますので『低』水位以下は選択しないでください）。
- 中性洗剤や家庭用ドライ洗剤を使う場合にこれらの洗剤の使用説明書にある洗剤の使用量を参考にして洗剤を入れてください。
- 洋服、カーディガン、セーターなどを洗濯する時にご使用ください。
- 洗濯物の重量は1.0kg以下にしてください。
- ボタンやアクセサリーなどがついた服は裏がえしにして洗濯してください。
- 洗濯物にひどい汚れやしみが付いている場合中性洗剤や家庭用ドライ洗剤の原液を汚れの部分につけて、手で軽く揉んでから洗濯機に入れてください。
- 『ドライ』コースでは予約ができません。

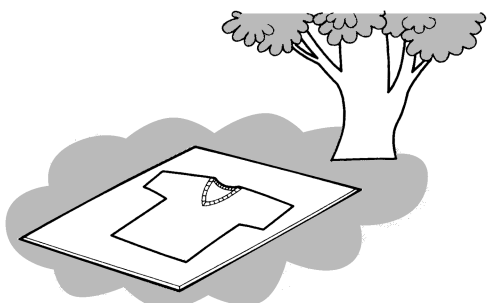
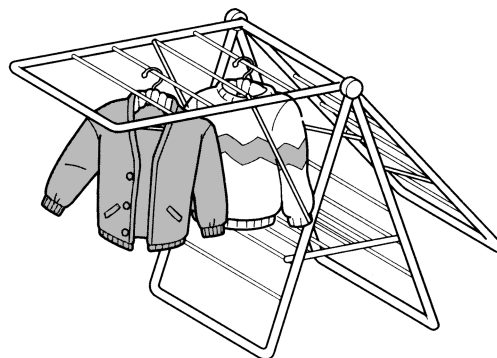
4 『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

● 給水が行われます。

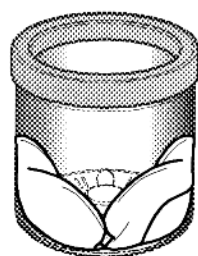
5 洗剤を入れてください。

● 中性洗剤を入れてください。

6 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める。

● 外ぶたが開いていると脱水が行われずブザーが鳴ります。
● 洗濯が終わりブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。
● ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。水もれを防止するためです。

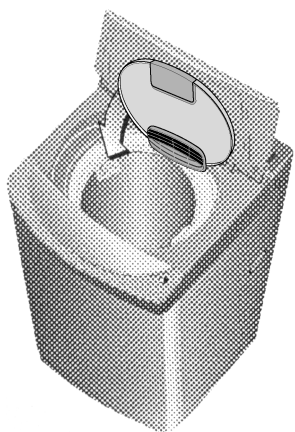
ドライ衣類を乾かす時

● 日陰の平なところで伸ばして乾かしてください。

● ハンガーにかけて乾かす場合、肩の部分が伸びないようにタオルでハンガーを巻いて乾かしてください。

ナチュラル送風コース

洗濯物をちょっと乾燥させるときに使います。

1 洗濯終了後、いったん衣類を取り出してほどき、片方にかたよらないよう入れてください。

2 コースを選んでください。

■ このコースの可能な容量は1.5kgです。

3 ふたを閉めてください。

4 スタート/一時停止ボタンを押してください。

つけ洗いコース

えり、そでなどのしつこい汚れの衣類を洗うときに選択します。

1 電源ボタンを押してください。

2 コースを選んでください。

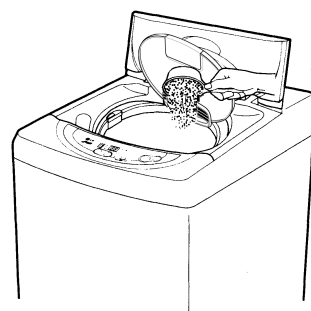
● 標準
● スピーディ
○ ドライ
○ ナチュラル送風

コース

● 標準コースのみつけ洗い工程ができます。

5 スタート/一時停止ボタンを押してください。

● 洗濯物の量を感知して洗剤使用量を表示して給水が行われます。

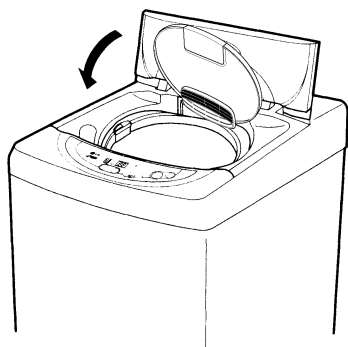
6 洗剤を入れてください。

● 洗剤使用量を見て洗剤を入れてください。

3 行程を選んでください。

- ボタンを押すとお望みの行程ランプが点灯します。
- ボタンを押すごとに『洗い+すすぎ+脱水⇒脱水⇒すすぎ+脱水⇒すすぎ⇒洗い+すすぎ⇒洗い⇒つけ洗い+洗い+すすぎ+脱水⇒つけ洗い+洗い+すすぎ⇒つけ洗い+洗い』を反復します。

4 洗濯物を入れてください。

- ボタン、ファスナー、アクセサリーなどがついている洗濯物はそれらによって洗濯物を傷めることがありますので裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
- 洗濯ネットは別途、販売店で購入してください。

7 ふたを閉めてください。

- ふたが開いていると脱水が行われずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。
- ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。万一の水もれを防止するためです。

『つけ洗い』行程とは

- 洗剤はたんぱく質及び脂質分解酵素を活性化させてがんこなよごれやしみを洗い落とします。
- 洗剤の酵素が充分に活性化するよう30分間予備洗濯をした後、本洗濯をします。（40～50℃のお湯で使用すると更に効果的です。）

- 洗濯槽内に水が入ってたり濡れた洗濯物を入れた場合、洗剤表示量と水位が変わることがあります。
- サイズが大きく軽い洗濯物は水位が低く設定される場合があるので水位ボタンで調節してください。
- 変色しやすい洗濯物は『つけ洗い』洗濯はしないでください。
- 洗濯開始後再び注水する場合がありますがこれは故障ではありません。

190mm ×260mm　3828EN3819P

予約洗濯の方法

終了時間を予約できます。

1 電源ボタンを押してください。

2 コースを選んでください。

● 標準
● スピーディ
○ドライ
○ ナチユラル送風

- 必要な場合、水位を調節してください。
- 『ドライ』コースは予約ができません。

3 予約時間を設定してください。

（時間）
15 ○ 9
○ 6

- 予約ボタンを押すと予約ランプがつきます。

予約時間設定方法（例／標準コース）

例） 今から6時間後に洗濯を終わらせたい場合（洗濯終了まで残った時間が6時間）

1 予約ボタン

（時間）
15 ○ 9
○ 6

- 予約ボタンを押して予約ランプがついているかどうか確認してください。

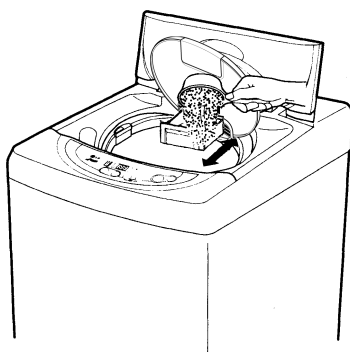
2 予約ボタン

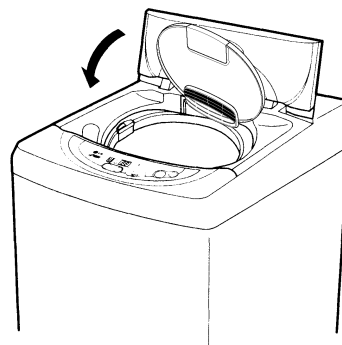
（時間）
15 ○ 9
● 6

- 予約ボタンを押してから洗濯を終わらせるまでの時間“6時間”に合わせてください。
- 予約ボタンを1回押すと“6時間”、2回押すと“9時間”、3回押すと“15時間”になります。
- コース、つけ洗い、水位などを手動で選択する時には手動で選択後、『予約』ボタンで押した後、『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

4 洗濯物を入れ『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

● 洗剤使用量を表示します。

5 洗剤を入れてください。

● 粉末合成洗剤投入ケースを引き出し、洗剤表示量だけ洗剤を入れた後、押し入れてください。

6 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める。

● 外ぶたが開いていると予約ができません。
● ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。万一の水もれを防止するためです。

● 洗剤は必ず粉末合成洗剤投入ケースに入れてください。洗濯槽に直接入れて長時間放置した場合には洗濯物が部分変色する恐れがあります。
● 洗剤を入れる前に粉末合成洗剤投入ケースの水気を拭き取ってください。一般の洗剤の場合、水気があると固まることがあります。
● 洗濯終了後すぐに洗濯物を取り出すことができない場合、予約する時脱水を省略して、洗い、すすぎだけするのが望ましいです。(しわ防止のために)
● 予約洗濯中、手動洗濯したい時は、『スタート/一時停止』ボタンを押した後、予約ボタン以外の他のボタンを押して選択してください。
● 予約取り消しは電源を切り、最初からやり直して下さい。

洗い、すすぎ、脱水を別々にする方法

洗い、すすぎ、脱水のうち望みのコースだけ選択したい時、または、洗濯が終った後も、洗い、すすぎ、脱水のうち望みのコースだけを手動で追加したい時ご使用ください。

電源ボタンを押してください。

『洗い』だけを行う場合

◎ つけ洗い
● 洗い
○ すすぎ
○ 脱水

- 『行程』ボタンを押して洗いのランプを選んでください。
- 洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。
- 調節しないと『中』水位に自動選択されます。

『洗い』、『すすぎ』だけを行う場合

◎ つけ洗い
● 洗い
● すすぎ
○ 脱水

- 『行程』ボタンを押して洗い、すすぎランプを選んでください。
- 洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。
- 調節しないと『中』水位に自動選択されます。

『すすぎ』だけを行う場合

◎ つけ洗い
○ 洗い
● すすぎ
○ 脱水

- 『行程』ボタンを押してすすぎランプを選んでください。
- 洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。
- 調節しないと『中』水位に自動選択されます。
- この時は、洗濯物の量を感知しません。

『すすぎ』、『脱水』だけを行う場合

◎ つけ洗い
○ 洗い
● すすぎ
● 脱水

- 『行程』ボタンを押してすすぎ、脱水ランプを選んでください。
- 洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。
- 調節しないと『中』水位に自動選択されます。

『脱水』だけを行う場合

◎ つけ洗い
○ 洗い
○ すすぎ
● 脱水

- 『行程』ボタンを押して脱水ランプを選んでください。

洗濯物を入れてください。

● ポケットの中に所持品がないか確かめてください。

『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

● 洗剤使用量が表示されます。
● 給水が行われます。

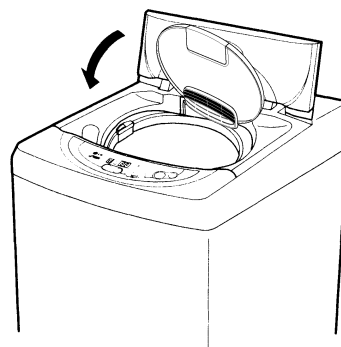
洗剤を入れてふたを閉めてください。

● 洗剤使用量の表示を見て洗剤を入れてください。
● 『洗いまたは洗い・すすぎだけの時』には終了しても排水しません。
● 排水する時は脱水ボタンを押してください。

『スタート/一時停止』ボタンを押してください。

● お望みの行程が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

● すすぎだけの時、すすぎ・脱水だけの時は、給水をした後すすぎが始まります。
● すすぎだけの時はすすぎが終わつた後でも排水しません。排水する時は脱水ボタンを押してください。

内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める。

● 外ぶたが開いていると脱水が行われずブザーが鳴ります。
● ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。万一の水もれを防止するためです。

水位/洗剤/漂白剤/ソフト仕上剤の使用方法

洗濯量	洗濯物の種類	枚数	水量	洗濯機の目安表示	濃縮粉末洗剤の目安量	液体洗剤の目安量	
					スプーン1杯33gの場合	濃縮	一般
約1.0kg	エプロン (混紡　約200g)	1枚	25L (少)		水30Lに対して20g使用 約16g	水30Lに対して25ml使用 約20ml	水30Lに対して40ml使用 約33ml
	タオル (木綿　約70g)	4枚					
約2.0kg	くつ下 (木綿　約50g)	9枚	36L (低)		約24g	約30ml	約48ml
	長袖アンダーシャツ (木綿　約150g)	4枚					
約3.0kg	ブラウス (混紡　約200g)	3枚	41L (中)		約28g	約35ml	約55ml
	ワイシャツ (混紡　約200g)	3枚					
	ブリーフ (木綿　約50g)	6枚					
約5.0kg(WF-B50SW/WF-C50SW) 約4.8kg(WM-S48T/WM-C48SW)	パジャマ (上・下)(木綿 約500g)	1枚	47L (高)		約32g	約40ml	約62ml
	シーツ (木綿　約500g)	1枚					

- 洗濯石けん(天然油脂)を長い間使うと洗濯槽にこびりついていた汚れがまた洗濯物についてしまうことがあります。
- 洗剤を必要な量より多く使用するとすすぎがよくできない場合があります。また、環境汚染の原因にもなりますので適切な量だけご使用ください。

■ 洗濯量・洗剤量について

- 左の表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
- 洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では表示の7~8割が適当です。布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。
- 計量スプーンの大きさが洗剤メーカーによって異なるものがあります。計量スプーン1杯が約33g以外の場合は製品の水量表示に合わせて洗剤を計量し・ご使用ください。
- 洗剤量について詳しくは、洗剤の表示をご覧ください。また洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。
- 軽い汚れの場合は、左の表の半分程度が適当です。

■ 漂白剤使用方法

- 必ず、漂白する衣類だけを別に分けて漂白剤注入口に入れてください。
- 粉末漂白剤は水に溶かし直接洗濯槽の中に入れてください。

※詳しいことは、漂白剤使用説明書をごらんください。

■ ソフト仕上剤使用方法

- 必ず、洗濯する前に適切な量をソフト仕上剤注入口にゆっくり入れてください。
- すすぎの途中にソフト仕上剤が見えなくなるのは、脱水の遠心力で別の場所に移動するためで、最後のすすぎ時に投入されます。

ソフト仕上剤量目安

	水量	少(25L)	低(36L)	中(41L)	高(47L)
仕上剤量	濃縮タイプ	6ml	8ml	9ml	11ml
	一般タイプ	17ml	24ml	28ml	32ml

- 濃縮タイプ : 水30Lに対して6.6ml使用
- 一般タイプ : 水30Lに対して20ml使用
- 『すすぎ』、『すすぎ・脱水』の行程を選択した時はソフト仕上剤が自動投入されません。給水が終わった後、洗濯槽に直接投入してください。

- 脱水中はふたを開けないでください。
  ふたを開けたらソフト仕上剤が早く投入され効果が弱まります。
- 洗濯機にソフト仕上剤を入れたまま一日以上放置しないでください。

190mm ×260mm 3828EN3819P

据え付け方法

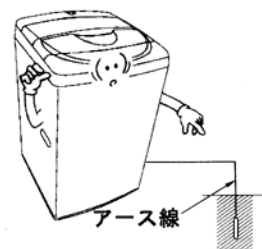
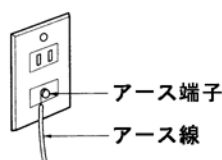
電源コード・アース線をつなぐ方法

● アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

アース線は必ず取り付けてください。

● 万一漏電の時感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。

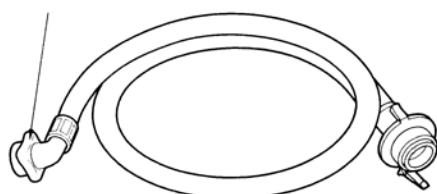
アース端子がある場合

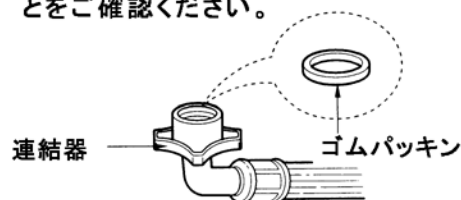
● アース線をアース端子に確実に接続してください

アース端子がない場合

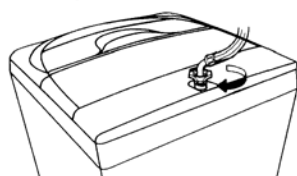
● アースエ事をしてください。(エ事は有料です販売店にご相談ください)

<工事される方へ>
アース線、漏電遮断器の取り付けは、電気設備技術基準および内線規定に従ってください。
(アースは第3種接地工事が必要です。)

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
● ガス管、電話線、避雷針
水道管は途中より塩ビ管になっているところが多いため避けてください。

洗濯機に給水ホースをつなぐ方法

1 連結器のゴムパッキンの確認

● 連結器の中にゴムパッキンがあることをご確認ください。

2 ホース連結器と給水口のつなぎ方

● ホース連結器を垂直に立てて給水口に差し込んで下さい。

3 ホース連結器を締める

● ホース連結器をつかんで、時計方向に2~3回まわしながらゆっくりと閉めてください。

排水ホースをつなぐ方法

排水ホースの位置を変えた後、ホースが折れ曲がっていないかどうか確認してください。
排水ホースの位置を変えた後は、必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

排水ホースの位置を変える方法

● 梱包時は排水ホースの方向は右側になっています。

1 バックカバーの4個のネジと排水ホースつなぎ口のネジをゆるめてください。

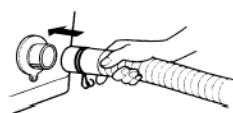
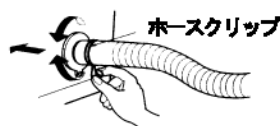
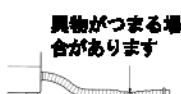
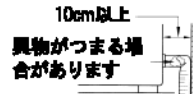
2 中のホースを本体の反対側のつなぎ口に折れないように差し込んでください。

● 排水ホースの位置を変える時には、必ず、反対側の排水ホースの穴に排水ホースふたを閉めてください。（感電やけがの恐れがあります。）

3 排水ホースつなぎ口のネジを締めて固定してください。（ホースがアウトケースや周辺の部品にあたらないようにご注意ください。）

4 バックカバーを再び閉じてネジで締めてください。

排水ホースのつなぎ方

1 排水ホースを洗濯機本体の排水ホースつなぎ口につないでください。

2 ホースクリップを本体の方に押し付けて絵のように固定させてください。（ホースクリップのつまみを下に向けた後、押し入れてください。）

● 凸部がある場合

● ホースをつぶさないようにしてください。

● 壁と洗濯機の間にホースが入ってつぶれないようにしてください。

● ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。

● つないで使用する場合

● ホースに折れ曲がりが出来ないように固定させてください。

● 排水ホースを切断して使用する場合

● 排水ホースを短くするとき、切断部（AまたはB）を切った後排水ホースを連結器(AまたはB）にはめてください。

設置及びお手入れ

据え付ける方法

洗濯機を正しく据え付けないと騒音が大きくなり故障の原因になります。

■ 高さの調節方法

調節脚(2個)

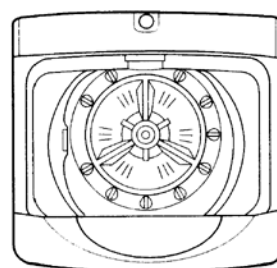
水平調節

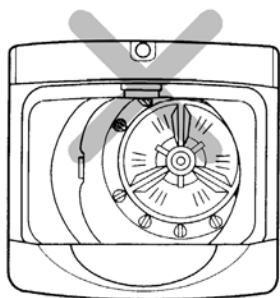
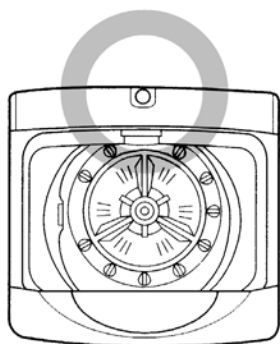
● 調節脚を左・右で回転させて水平状態を調節してください。

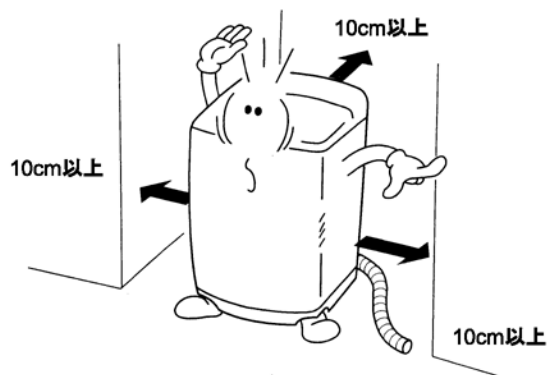
1 据え付け場所の選び方

● 床が丈夫で水平なところに据え付けてください。

3 水平調節

● 2の様に水平状態を確かめてください。
（ゆらすとガタガタしないか確かめてください。）

2 水平状態確認

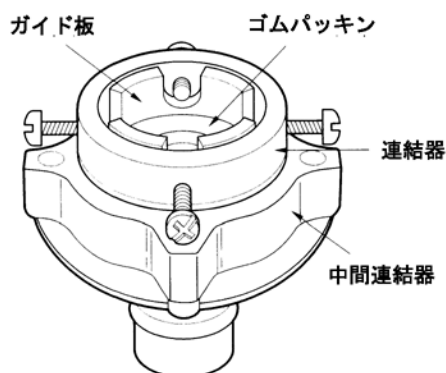
- ふたを開けて下の絵のように上から見て水平状態を確かめてください。

■ 洗濯機の排水ホースと壁との距離は

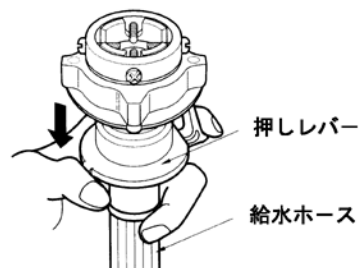
- 洗濯機の排水ホースと壁との距離は10cm以上、反対側及び後面と壁との距離は10cm以上はなしてください。

- 浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電や漏電による火災の恐れがあります。

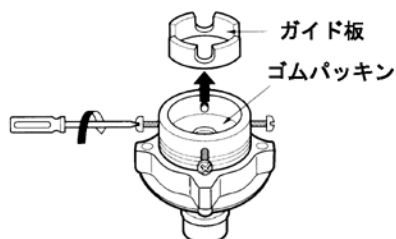
設置及びお手入れ

190mm ×260mm　3828EN3819P

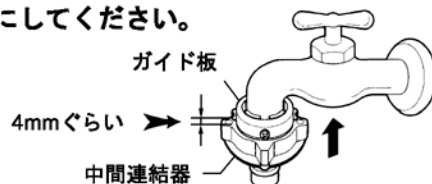
据え付け方法

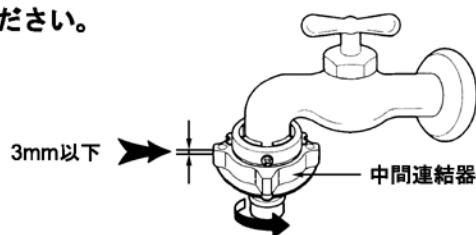
■蛇口に給水ホースをつなぐ方法

1 中間連結器と給水ホースの取り外し方

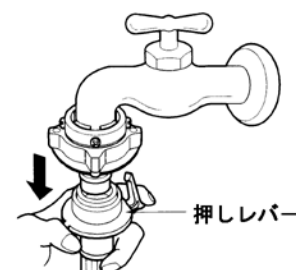
● 絵のように給水ホースについている押しレバーを下に押してください。

水道蛇口が大きい場合

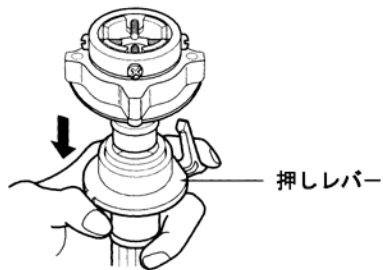
● 蛇口の外径が大きかったり、四角形の蛇口の場合固定ネジ4個をゆるめて、中のガイド板をはずし3のようにしてください。

4 蛇口に連結器を垂直に密着させる

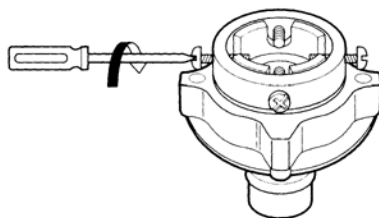
● 連結器を蛇口に垂直になるように上へ押し付け、連結器の中のゴムパッキンが完全に密着するようにしてください。

● 連結器を左に回し4mm程度ネジ山が見える状態にしてください。

7 連結器を締める

● 4mm程度ゆるめておいた連結器をもとの状態になるように右に回し、ネジ山の見える長さが3mm以下になるようにしっかりと締めてください。

8 中間連結器と給水ホースのつなぎ方

● 中間連結器からはずした給水ホースの押しレバーを下に押してください。

2 中間連結器と給水ホースのはずし方

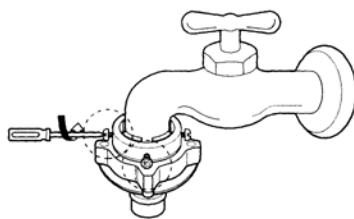
● 押しレバーを押したままの状態で下におろして連結器から給水ホースをはずしてください。

3 連結器のネジのゆるめ方

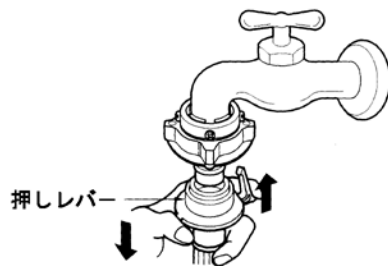
● 4個のネジを手やドライバーで蛇口に合うようにゆるめてください。

5 連結器の固定

● ゴムパッキンを蛇口に密着させた状態で2個のネジを手やドライバーで蛇口から落ちない程度に軽く締めてください

● 壁などで後ろがせまくドライバーで締められない場合は、奥のネジを前もって調整しておいてください。

6 連結器のネジの締めつけ方

● 連結器の中のゴムパッキンが蛇口に密着するように押し付けながら下に表示した2個のネジをドライバーで締めて下さい。

9 給水栓つぎてと給水ホースのつなぎ方

● 押しレバーを押し下げた状態で中間連結器に差し込み、手をはなしてください。

10 中間連結器と給水ホースの締めつけ確認

● 水道栓を開いて水もれのないことをご確認下さい。

設置及びお手入れ

コース別運転所要時間

注　意　下の内容はコース別に洗濯機が自動的に設定した場合の数字です。

コース	つけ洗い	自動設定水位	洗　濯	すすぎ	脱水	所要時間
標　準	30分	高 ⇕ 少	9~16分	2回	5分	39~53分
スピーディ	－	少	3分	1回	2分	24分
ドライ	－	中	3分	1回	無し	30分
ナチュラル送風	－	－	無し	無し	無し	60-90分
槽洗浄	90分	高	5分	1回	無し	150分

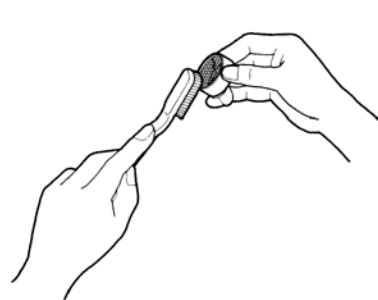
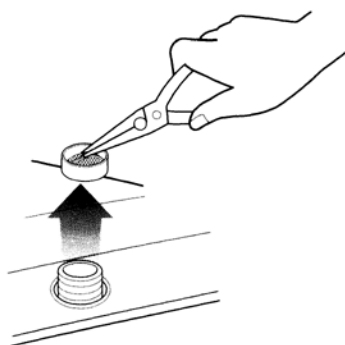
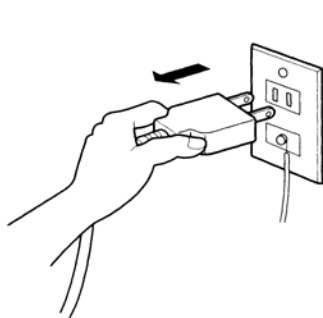
- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。
- ドライコースの脱水時には、洗濯物の傷みを防止するため、洗濯槽が非常にゆっくり回転し短い時間で脱水します。
- 水位選択洗濯物の量を自動感知して設定された水位が高かったり、低い時には『水位』ボタンを押して変更することができます。
- 標準コースでつけ洗い行程の選択時30分程度予備洗濯をした後、本洗濯をします。
- すすぎ2回中1回はシャワーすすぎ機能です。
- スピーディコースで少水位(1.0kg)選択時所要時間は17分程度です。

洗濯機のお手入れ

給水口フィルターのお手入れ

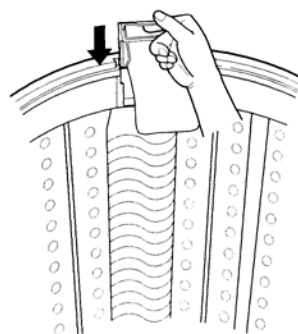
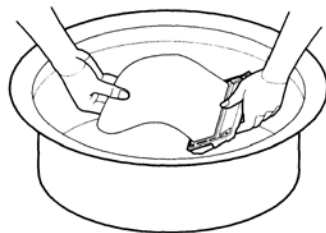
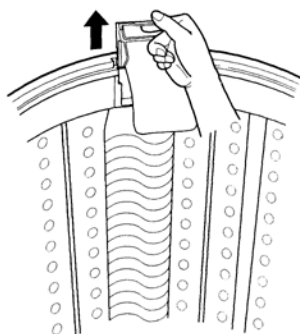
1 お手入れする前に必ず電源プラグと給水ホースを抜いてください。

2 給水口のフィルターを手や工具で取りはずしてください。

3 歯ブラシなどで汚れを落し、再び取り付けてください。

糸くずフィルターのお手入れ

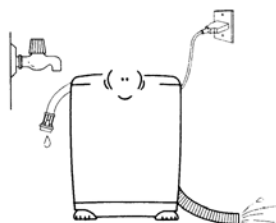
1 糸くずフィルターの取っ手を矢印の方向に引き出してください。

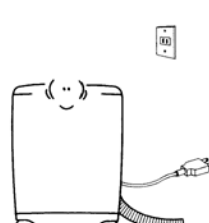
2 裏がえしにして糸くずを取り出し、水ですすいでください。

3 再び取り付けてください。

- 糸くずフィルター枠を確実に差し込まないと洗濯中外れる恐れがあります。
- 糸くずフィルターを購入するときはご購入になった販売店あるいは『LGパーツセンター』(TEL:03-5675-7320)にご連絡ください。

洗濯機のお手入れ

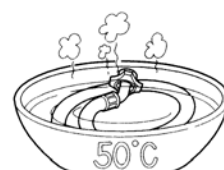
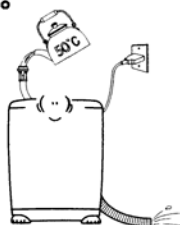
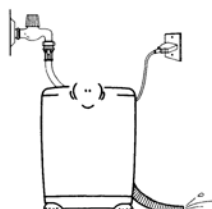
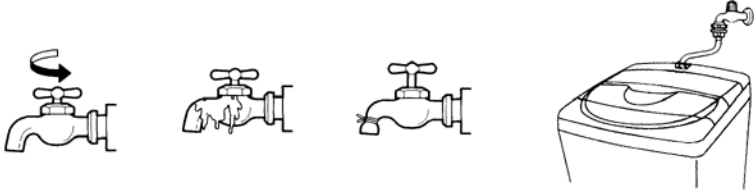
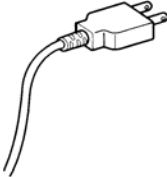
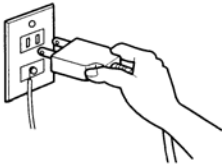
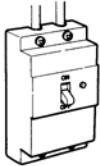
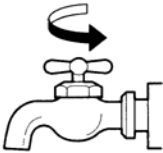
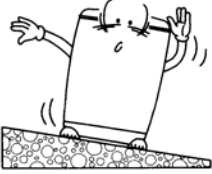
■凍結を防ぐには

1 蛇口を閉めて給水ホースをはずし、中の残り水を完全に出してください。

2 脱水モードにして洗濯槽と排水ホースに水が残らないように1分間脱水してください。

3 電源プラグを抜いてください。

■もし凍結した場合には

1 蛇口に50度程度のお湯をかけ給水ホースを取りはずしてください。

2 約50度のお湯を洗濯槽に入れ約10分間そのままにして置きます。

3 取りはずした給水ホースを約50度のお湯につけてください。

4 再び給水ホースを洗濯機につないで洗濯機を運転させ、次に50度のお湯をホースの中に入れてください。

5 給水ホースを蛇口につないだ後排水するかどうか確かめてください。

6 ソフト仕上剤が凍った場合には、ソフト仕上剤投入口に50度のお湯を入れ、きれいに洗った後ご使用ください。

異常点検

操作部に異常表示が出たらサービスを依頼される前に下のように確認してください。

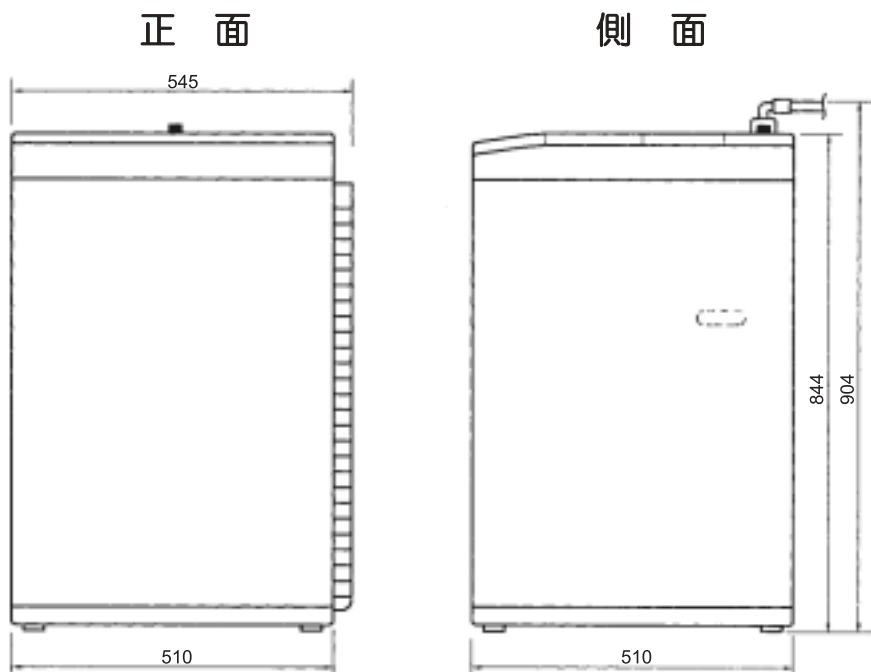
状　況	確認してください			
給水異常 ◎ つけ洗い ☀ 洗い ☀ すすぎ ○ 脱水 給水しない場合上の表示の様に点滅します。	水道栓を開きましたか。	水道給水ホースが凍結していませんか。	断水していませんか。	給水ホース接続口のフィルターにゴミがつまっていませんか。
排水異常 ◎ つけ洗い ○ 洗い ☀ すすぎ ☀ 脱水 排水しない場合上の表示の様に点滅します。	排水ホースをおろしていますか。	折れていたり先端が10cm以上の高い位置にありませんか。凍結していませんか。	糸くずがつまっていませんか。	
脱水異常 ◎ つけ洗い ☀ 洗い ☀ すすぎ ☀ 脱水 脱水しない場合上の表示の様に点滅します。	洗濯物が一方に片寄っていませんか。	洗濯機を傾いた床面に置いていませんか。		
ふた開き 注水 ◎ すすぎ ☀ 洗い ○ すすぎ ☀ 脱水 ふたが開いて脱水しない場合	ふたを閉めましたか。 ふたが開いているとブザーが鳴り、すすぎと、脱水ができません。	予約洗濯後、ふたを閉めましたか、ふたが開いていると洗濯が始まりません。		

設置及びお手入れ

190mm ×260mm　3828EN3819P

異常点検

状　況	確認してください
水位調節異常 水位を感知しない時	● 修理を依頼してください。
電源が入らない	● 『電源』を押しましたか。 ● 電源プラグを確実に差し込んでいますか。 ●家庭用しゃ断機が切れていませんか。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転しない	● 『スタート』ボタンを押して、ふたを閉めましたか。 ● 水道栓を開放しましたか。 ● 規定量の水が入っていますか。 ● 予約中ではないですか。
脱水の時の振動音が激しい時	● 傾いた床面に置いていませんか。
すすぎまたは脱水の途中で給水とすすぎに変わる	● 洗濯物が片寄るとすすぎを行い洗濯物の片寄りを自動修正します。（故障ではありません。）

製品の寸法／仕様

● 奥行内寸が510mm以上の防水パンに設置できます。

＊仕 様＊

電源電圧		交流100V	標準水量		47L (『高』水位)
消費電力		300W(50Hz)360W(60Hz)	標準使用水量		100L
周波数		50Hz/60Hz共用	水道水圧		0.03~1Mpa(0.3~10kgf/cm²)
外形寸法		幅545×奥行510×高さ904	製品の重さ		30kg
標準洗濯容量	WM-S48T WM-C48SW	4.8kg（乾燥時の布の重さ）	標準脱水容量	WM-S48T WM-C48SW	4.8kg（乾燥時の布の重さ）
	WF-B50SW WF-C50SW	5.0kg（乾燥時の布の重さ）		WF-B50SW WF-C50SW	5.0kg（乾燥時の布の重さ）

● 電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を動作させるため、約3Wの電力を消費しております。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか。

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて）
- 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他、異常・故障がある。

▶ ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検、修理をご相談ください。

190mm ×260mm 3828EN3819P

アフターサービスについて

■ 保証書(別途添付しております)

保証書は、必ず『お買い上げ日・販売店名』などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…お買い上げ日から１年間。
（ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。）

■ 修理を依頼されるとき

35~36ページの表に従って調べていただき、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、お近くのLGサービスステーションに修理をご依頼下さい。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間中でも有料となる場合があります（保証書の裏面記載参照）

● ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 故障または異常の内容（出来るだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

● 保証期間が過ぎているときは

有料で修理させていただきます。販売店または、お近くのLGサービスステーション(別紙お客様サービスご相談窓口の案内参照)に修理をご依頼ください。

■ 補修用性能部品の保有時間

この全自動洗濯機の補修用性能部品（機能維持のため必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはお近くの『LGお客様ご相談窓口』(別紙)にお問い合わせ下さい。

■ 廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集、運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

LG Electronics Japan 株式会社

本社
〒107ー8512　東京都港区2ー17ー22赤坂ツインタワー本館9階

大阪営業所
〒541ー0053　大阪市中央区本町2ー1ー6堺筋本町センタービル16階

便利メモ(記入しておくと便利です。)

お買い上げ日	年　月　日　品番　WM-S48T　WM-C48SW　WF-B50SW　WF-C50SW
販売店名	電話(　　)ー
お近くの当社ご相談センター	電話(　　)ー

メ　モ

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）

● 【設計上の標準使用期間】　7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準的な使用条件　日本工業規格JIS C 9921-4による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
負荷条件	負　荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
想定時間	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日

（経年劣化とは）

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

190mm ×260mm　　3828EN3819P

LG

修理・操作・故障に関するお問合せ窓口

 0120 - 813 - 023

（フリーダイヤル）

受付時間：10：00~18：00，土曜日10：00~14：:00(日・祝祭日・当社指定日を除く）
フリーダイヤルは携帯電話からはかかりません。
携帯電話の方は各地域サービスステーションまでご連絡ください。

修理に関するご案内

「故障かな？」と思ったら、取扱説明書を再度確認していただき、直らない場合には最寄の弊社サービスステーションまで修理をご依頼ください。

<依頼方法>
お買上げの販売店様に製品を持込んでいただくか、最寄の弊社サービスステーションまで直接製品の送付をお願いいたします。

<出張修理に関して>
保証書に「出張修理」と明記してあるものや、冷蔵庫・洗濯機・エアコン・大型テレビなどの大型家電製品は出張修理をおこないます。最寄の弊社サービスステーションにご依頼ください。

［地域サービスステーション］

2007年1月現在

窓口名	電話番号	所在地	サービスエリア
札幌 サービスステーション	TEL 011-742-9603 FAX 011-704-6110	〒065-0018 北海道札幌市東区北18条東8-1-26	北海道全域
仙台 サービスステーション	TEL 022-391-0488 FAX 022-391-0278	〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央3-25-7	青森 岩手 秋田 宮城 福島 山形
関東 サービスステーション	TEL 04-2965-8385 FAX 04-2965-7082	〒358-0026 埼玉県入間市小谷田2-1-40	新潟 群馬 茨城 栃木 埼玉 長野 静岡（東部） 東京 千葉 山梨
神奈川 サービスステーション	TEL 0466-26-9510 FAX 0466-25-9269	〒251-0003 神奈川県藤沢市柄沢176小池ビル1階	神奈川県全域
名古屋 サービスステーション	TEL 0568-25-6535 FAX 0568-25-2801	〒481-0002 愛知県北名古屋市片場大石62	愛知 岐阜 静岡（西部） 三重
北陸 サービスステーション	TEL 076-257-0839 FAX 076-258-5932	〒920-3131 石川県金沢市百坂町ロ88番	石川 富山 福井
大阪 サービスステーション	TEL 072-885-0445 FAX 072-881-3145	〒571-0070 大阪府門真市上野口町57-18	大阪 京都 奈良 滋賀 兵庫 和歌山
岡山 サービスステーション	TEL 086-281-0666 FAX 086-281-8884	〒701-0206 岡山県岡山市南区箕島377-4	岡山 広島 山口 島根 鳥取
高知 サービスステーション	TEL 088-831-6993 FAX 088-832-0922	〒780-8040 高知県高知市神田2384-6	香川 徳島 愛媛 高知
福岡 サービスステーション	TEL 0940-43-7710 FAX 0940-43-7712	〒811-3224 福岡県福津市手光1935	福岡 長崎 佐賀 大分 宮崎 熊本 鹿児島
沖縄サービスステーション （沖縄太陽サ-ビスセンタ-）	TEL 098-879-0775 FAX 098-963-5241	〒901-2131 沖縄県浦添市港川268	沖縄

※窓口，電話番号，所在地，サービスエリアは変更する場合がありますのでご了承願います。

LG Electronics Japan 株式会社
〒 107-8512 東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館9階

P/No.: 3828EN3819P（01）